

報道関係者各位

## SeMA X 韓国文化院巡回展 目を閉じれば浮かぶ世界

韓国文化院は、韓国ソウル市立美術館（SeMA）と共同でナンジ美術創作スタジオ（レジデンス）に参加した韓国人作家4名により構成された展覧会「目を閉じれば浮かぶ世界」をギャラリーMIで開催します。

本展は韓国文化体育観光部の2024年韓国文化祭事業の一環として開催される展覧会で、ソウル市立美術館の今年の議題でもある「連結」をテーマとして企画されました。この展覧会は東アジアの主要都市であるここ東京を皮切りに香港と大阪の韓国文化院を巡回し、各都市の歴史や地理的特性に基づいて変化する多様な解釈と理解を作品を通して紹介します。

本展ではソウル市立美術館（SeMA）ナンジ美術創作スタジオに参加したキ・スルギ、キム・ウジン、ソン・セジン、ユ・ビホ作家の写真、音、造形、映像作品計24点の作品を紹介します。

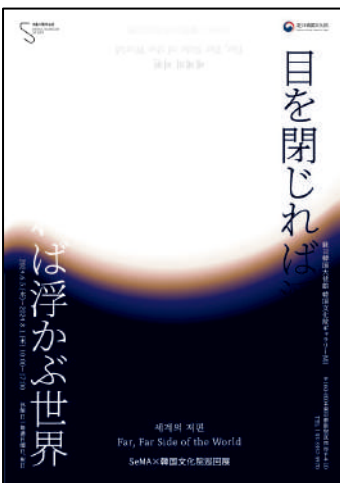
キ・スルギ作家は写真を主な媒体として扱う作家で、奥まった場所や通り過ぎやすい場所を作品で表現しています。キム・ウジン作家は消えゆく言語を研究して映像媒体を通じて紹介しています。

ソン・セジン作家は個人と社会を分ける境界に関心を持ち、ジェンダー、人種、労働、記憶などの問題意識を扱っています。ユ・ビホ作家は社会と芸術の役割について苦悩しており、今回の出展作「予言者の言葉」では直接創作した詩を朗読しています。

つきましては、本イベントの周知にご協力いただけますようお願いいたします。

資料のご依頼、取材のお申し込みは、韓国文化院(03-3357-5970)までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

### 【イベント概要】



■会 期：2024/6/5(水)～8/1(木) 10:00～17:00

※開幕式：2024/6/5(水) 14:00～15:30

※休館日：日曜、祝日

■会 場：韓国文化院ギャラリーMI ◆入場無料

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-10

■アクセス：地下鉄メトロ丸ノ内線「四谷三丁目駅」1番出口より徒歩5分

■展示内容：キ・スルギ、キム・ウジン、ソン・セジン、ユ・ビホ作家の写真、音、造形、映像作品計24点の作品を紹介します。

■主 催：韓国文化体育観光部、ソウル市立美術館

■主 管：駐日韓国大使館 韓国文化院

【お問い合わせ】 駐日韓国大使館 韓国文化院 ☎03-3357-5970 ◻www.koreanculture.jp

イベント担当 河聖煥（ハ・ソンファン） / 広報担当 趙恩京（ジョ・ウンギョン）

## 【主な作品】



ユ・ビホ〈予言者の言葉〉  
2018, Video installation, 13min. 30sec.



ソン・セジン〈Work〉  
2023, single-channel Video, 22min. 5sec.



キ・スルギ〈Unfamiliar corner 02〉  
2012, archival pigment print, 70 x 70cm,  
SeMA Collection



キム・ウジン〈The Ghost, Sea and Möbius Loop〉  
2022, two-channel video installation, 8min.  
59sec.